



広報 Nakadomari PR Magazine

なかどまり

2月

FEB 2018 No.155

冬でも元気な子どもたち

なかどまり冬まつり

【スポットライト】

阿武咲関三役昇進祝賀会
津鉄ア・モーレ結成
木古内寒中みそぎ祭ツアー

【まちの話題】

齋勝建設(株)と協定締結
長利謙二さんが旨い米準グランプリ
中央公民館でどんど焼き

【お知らせ】

高額介護合算療養費支給申請のお知らせ
「デザイン角巻」展示のお知らせ
小泊診療所だより

冬でも元気な子どもたち

2018なかとまり冬まつり

1月27日(土)、農産加工販売施設ピユアで、なかとまり冬まつりが行われ、約500人が来場しました。オープニングは応援に駆け付けた子ども園児らによるお遊戯が披露され、来場者からは声援が贈られました。

会場では、お汁粉や豚汁の振る舞い、雪上綱引き、ビンゴ大会で盛り上がりました。また、恒例の大型すべり台が作られ、子どもたちには大人気でした。遊びにきた子どもたちは「すべり台が楽しかった。もっとすべりたい」と笑顔で話していました。



来場者みんなで振る舞い豆まき



大人気のすべり台

故郷で活躍を誓う

阿武咲関三役昇進祝賀会

平成29年12月21日(休)、町総合文化センターパルナスにおいて、町出身力士の阿武咲関の三役昇進記念祝賀会が行われ、支援者や地元の相撲ファンら470人が集まりました。

濱館町長は冒頭で「阿武咲関の三役昇進を心からお祝いします」と祝辞を述べました。阿武咲関の親方である阿武松親方は「日頃の泥臭い稽古と本人の研究の成果ができた。応援してくださる皆様のおかげです。これからも成長を温かく見守ってください」と挨拶しました。

その後、中泊道場の後輩たちから花束が贈呈されたほか、相撲甚句が披露されました。また、阿武咲関と親方との交流や写真撮影で盛り上がりました。

参加した中泊道場の後輩たちは「阿武咲関のように強くなりたい。大相撲で阿武咲関と戦いたい」と闘志を燃やしていました。



道場の後輩たちと

津軽鉄道活性化へチーム発足！ 津鉄ア・モーレ 結成式

中泊町と五所川原市を結ぶ津軽鉄道の利用活性化を目的とした、両市町職員による活性化促進チーム「津鉄ア・モーレ」の合同結成式が1月9日(火)、五所川原市役所で行われました。これは近年利用者数が落ち込んでいる津軽鉄道が地域に必要な公共交通であることから、利用活性化に向け職員がアイデアを出し事業化などを検討していくものです。結成式ではメンバーがそれぞれ意気込みを披露しました。

19日(金)には、五所川原市役所で津軽鉄道株式会社の白鳥総務課長を講師に迎えての研修会が行われました。研修会では、津軽鉄道の沿革や現在の取り組み状況の説明があり、メンバーらは真剣な表情で聴いていました。白鳥総務課長は「我々職員では思いつかないような、斬新なアイデアで津軽鉄道を盛り上げて欲しい」と話していました。



津鉄ア・モーレ！



津軽鉄道の現状を学ぶ

笑う門には福来たる

駅ナカで
新春初笑い市

新春を笑って迎えようと1月6日(土)、起きて夢見る会(会長・夏原謙二)が駅ナカにぎわい空間で「新春初笑い市」を行ないました。始めに金多豆蔵人形芝居が行われ、正月を題材としたやりとりに来場者から笑い声が上がっていました。芸能発表では、花柳穂紀桜会が新春舞踊を披露し、健康ダンス「べえ子ちゃん」が新春ショーを行いました。



みんなでかけ声 ヨイショ！



花柳穂紀桜会



べえ子ちゃん



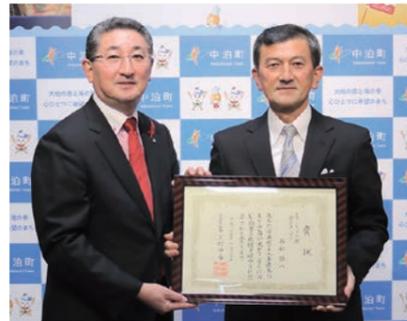
迅速な災害対応のために 齋勝建設株式会社と協定締結

昨年12月20日(水)、町と齋勝建設(株)(代表取締役社長・齋藤彰浩)が、災害時における応急対策業務の協定を締結しました。濱館町長は「全国で自然災害が発生している。本県でも大いに発生の可能性がある」と災害対策体制の推進について述べました。この協定は、小泊地域に地震や風水害などの自然災害が発生または発生する恐れのある際に、公共土木施設などの被害情報の収集や報告、障害物の除去および応急復旧などを行う内容となっています。より迅速に災害応急活動に取り組むことができ、2次、3次災害を食い止めることにつながります。齋藤社長は「住民の生命と財産を守るため、災害時の道路や河川の復旧などで町に貢献できれば」と話していました。

旨い米準グランプリ受賞

長利謙二さんが町長へ報告

昨年12月20日(水)に行われた平成29年度産「あおもりの旨い米グランプリ」のまっしぐら部門において、長利謙二さん(下豊岡)のまっしぐらが準グランプリを受賞しました。同26日には濱館町長を訪問し、受賞を報告しました。本グランプリは、県産米の更なる評価向上に向け平成27年度から行われています。評価は、成分や整粒歩合を審査する1次審査と、精米・炊飯し、ソムリエが実際に食べて評価する2次審査によって決められます。濱館町長は「中泊町でもこんなに良いお米を作られるということを見事証明してくれた。町全体で、良いお米ができるよう切磋琢磨して行ってほしい」と話していました。長利さんは「昨年は1次審査で落ち、今回こそはという気持ちで作った。このような結果になりうれしい」と感想を述べました。



積み上げられた努力に敬意

県民陸上大会での表彰を報告

青森県民体育大会陸上競技の部で連続して1位となり、大会の発展に大きく寄与したとして町陸上競技協会と個人3人が表彰を受け、昨年10月2日(月)に濱館町長を訪問しました。訪問したのは、5年連続総合優勝を飾った町陸上競技協会会長の加藤則子さん(派立中)、個人種目では5年連続1位となった走高跳の野上千春さん(下高根)、砲丸投の今亜利紗さん(派立上)、10年連続で1位となった砲丸投の川浪貴久さん(薄市上)の4人です。報告を受け、濱館町長は「皆さんの普段の努力に心から敬意を表します。これからも陸上の町として強い中泊町を引っ張り盛り上げてほしい」と話していました。



は5年連続1位となった走高跳の野上千春さん(下高根)、砲丸投の今亜利紗さん(派立上)、10年連続で1位となった砲丸投の川浪貴久さん(薄市上)の4人です。報告を受け、濱館町長は「皆さんの普段の努力に心から敬意を表します。これから陸上の町として強い中泊町を引っ張り盛り上げてほしい」と話していました。

新たに立てた目標目指して

中里高校で新年立志会

新しい年にあたり、1年の決意を新たにしようと、1月12日(金)中里高校で新年立志会が行われました。全校生徒が参加した立志会では、始めに五所川原市にある山王坊日吉神社の松橋宮司の講話が行われました。宮司は「日本に伝わる風習や伝統には、様々な思いや意味が込められているので、大切にしていけるような人になってほしい」と話しました。次に各学級の代表者が今年の決意表明をしました。勉強や部活、進学した先での目標を発表すると生徒からは大きな拍手があがっていました。その後、全校生徒で餅つき会を行い、つきたての餅を味わいました。参加した生徒たちは「自分が決めた目標なので、達成できるようにがんばっていきたい。餅つきは難しかったです」と楽しそうに話していました。



200年の伝統感じ木古内を堪能

木古内寒中みそぎ祭りツアー

1月15日(月)、地域公共交通の利用促進および道南エリアとの交流を目的に北海道木古内寒中みそぎ祭りツアーが開催され、中泊町や五所川原市から38人が参加しました。参加者らは津軽中里駅から奥津軽いまべつ駅まで路線バスで、その後は新幹線で北海道木古内町に向かいました。この日はあいにくの雨模様でしたが、木古内町では4人の行者修者がご神体を抱いて厳冬の海に入りみそぎを行う、寒中みそぎを見学しました。水ごりも行われ、その迫力にツアー参加者からは驚きの声が上がっていました。

次に、木古内町の郷土資料館いかりん館に行き、お守りを作りました。また、いかりん館では、来場者1万人にツアー参加者の古川笑智子さんが選ばれ、木古内町の大森町長から記念品が贈られました。町イメージキャラクターのイカリんも駆けつけ、お祝いしました。最後に木古内町の道のお土産を買って、帰路につきました。参加者らは「200年の歴史がある祭りで、すごい迫力があつた。今度は晴れているときに見たい」と話していました。



水ごりの様子



お守りづくり



1万人記念 / イカリんもいかりん館へ

中里高校SBP活動日誌

ソーシャル・ビジネス・プロジェクト

平成29年12月26日(火)

鱈ヶ沢町の山村開発センターでSBPエリア交流会 in 青森津軽が開催され、中里高校SBP同好会も参加しました。交流会には他にも、鱈ヶ沢高校のSBP研究会、木造高校深浦校舎のふかうらSBP、愛知県からは高浜高校SBP、北海道からは天売高校が参加していました。

始めに各SBPの取組発表を行いました。私たちは、自分たちが考案したメバ焼き!の開発から完成までの経緯、これからの取組目標を発表しました。緊張しましたが、上手く伝えられたと思います。

次に、私たちのメバ焼き!、鱈ヶ沢高校SBP研究会の力士くんおやき、ふかうらSBPのマグ口焼きの実演・試食交流を行いました。「おいしい。もう1個食べたい」という声が聞こえてきて嬉しかったです。



3校でSの絆焼きを実演



岸川先生の話真剣に聞く生徒たち

後期高齢者医療 高額介護合算療養費支給申請のお知らせ

問 役場町民課老保年金係 内 1312

☆支給対象者

後期高齢者医療制度に加入している人で医療保険と介護保険の自己負担額(注)の両方の支払いをした人が支給の対象となります。世帯内に後期高齢者医療制度に加入している人が複数いる場合は、世帯で合算します。

☆対象期間

平成28年8月1日から平成29年7月31日まで。
(毎年8月1日から翌年7月31日までの1年間です。)

☆支給額

医療保険と介護保険の自己負担額の合計が、所得区分に応じた自己負担限度額(表)を超えた場合に、その超えた額が支給されます。ただし、超えた額が500円以下の場合には支給対象なりません。

☆支給申請

支給を受けるには必ず申請が必要となります。
なお、支給の要件に該当すると思われる世帯には、平成30年2月下旬に青森県後期高齢者医療広域連合から支給申請のお知らせをお送りします。お知らせが届いた人は担当窓口申請してください。

また、対象期間の途中に後期高齢者医療制度に加入した人や転入してきた人などがある世帯には、支給対象となる世帯でも、支給申請のお知らせが送られない場合がありますので、対象になるとと思われる人は担当までお問い合わせください。

〈表〉

所得区分	自己負担限度額
現役並み所得	67万円
一般	56万円
低所得Ⅱ	31万円
低所得Ⅰ	19万円

低所得Ⅱ：世帯員全員が住民税非課税の人
低所得Ⅰ：世帯員全員が住民税非課税の人のうち、世帯員全員の各所得金額が0円の人

(注)自己負担額は支払った額から高額療養費や高額介護(予防)サービス費を除いた額です。

○申請に必要なもの

- ・支給申請書
- ・高額介護合算療養費・高額医療合算介護(予防)サービス費の支給申請について(お知らせ)
- ・個人番号(マイナンバー)がわかるもの(通知カードまたは、個人番号カード)
- ・本人確認書類(官公庁発行、発給の顔写真付き身分証明書など)
- ・印鑑(認印)
- ・通帳(または通帳のコピー)など口座情報のわかるもの

※被保険者が亡くなっている場合は受領申立書の提出が必要です。(事前に提出した場合は不要です。)

※被保険者以外の方が申請又は受領する場合は委任状が必要です。

※被保険者以外の方が申請する場合は委任状に加え、被保険者の個人番号がわかるもの(コピー可)、申請者の本人確認書類などが必要ですので、詳しくは担当までお問い合わせください。

※重度心身障害者医療費の助成を受けている場合は、市町村へ受領を委任する委任状が必要です。

※対象期間中に青森県後期高齢者医療以外の医療保険や他市町村の介護保険に加入歴があり、自己負担額がある場合は、それらの保険の自己負担額証明書が必要です。



走り初めで1年をスタート!
元旦マラソン

新年最初のイベントである恒例の元旦マラソン大会が、体育センター前で行われ、約58人が参加しました。開会式中、雨が降るなど天候が心配されましたが、スタート前には雨もあがり、気持ちのいいスタートとなりました。

この日は、濱館町長も参加し、体育センターから津軽中里駅までの往復約2kmを参加者とともに走りました。沿道の住民からは「毎年元旦の朝にマラソンを見るのを楽しみにしている。町長さんも最後まで頑張ってください」と応援の声が聞かれました。参加者は「今年も元日から体が引き締まった。来年も参加出来るように今年一年健康で過ごしたい」と話していました。

1年間の無病息災を願って

中央公民館がどんと焼き開催

元日にお迎えした年神様を火にのせて天にお返しする火祭り行事「どんと焼き」が1月13日(土)、宝の森広場特設会場で開催されました。氷点下5度と厳しい冷え込みでしたが、天候に恵まれ、約200人が門松やしめ縄、破魔矢、お守りなどを持ち寄りました。妙法寺の山田副住職が祈祷する中、町民や薄市こども園の園児たちは、激しく燃え上がった炎に手を合わせ、煙を浴びながら、1年間の無病息災を願っていました。



昔ながらの遊びを楽しむ

下前でゆきんこまつり

下前地区のすくすくしたまえ館で1月7日(日)、ゆきんこまつりが開催され地元の親子を中心に21人が参加しました。このまつりは、下前地区の母親クラブのみなさんが主催し、地域の子もたちと一緒に巨大カルタや、〇×クイズ、ハンカチ落としなど昔ながらの遊びを楽しみました。いっぱい遊んだ後は、みんなでカレーライスをおいしくいただきました。参加した子どもたちは「大きいカルタが楽しかった。ハンカチ落としで走ったら疲れた」と楽しそうに話していました。

自分だけのクリスマスケーキ

子ども会育成連合会がケーキ作り

町子ども会育成連合会が、12月23日(土)日本海漁火センターでクリスマスケーキ作りを行い、40人が参加しました。子どもたちは、慣れた手つきで生クリームを泡立て、スポンジケーキに塗っていました。果物を散りばめて出来上がったケーキは子どもたちの個性が表れており、みんな満足のいった顔をしていました。参加した子どもたちは「隠し味に中にも苺を入れた。お家に帰って食べるのが楽しみ」と笑顔で話していました。



借金に関する 相談窓口のお知らせ

☎ 東北財務局青森財務事務所理財課
☎ 017-722-1463

相談員が借金の状況などをお伺いし、必要に応じて、弁護士などの無料法律相談や、専門機関に引継ぎを行います。
相談は秘密厳守・無料。お電話での相談も可能です。

- 相談専用電話…TEL017-774-6488
- 場所…青森合同庁舎3階(青森市新町2丁目) 青森財務事務所
- 受付…月～金(祝日・年末年始除く)
8時30分～12時
13時～16時30分

小泊診療所だより

☎ 小泊診療所 ☎ (64)2117

【医療設備リニューアルのお知らせ】

- X線診断装置(レントゲン)
平成29年3月10日新設
- 音波診断装置(エコー)
平成29年12月25日新設

最新の超音波診断装置の導入により、心臓病、頸動脈の動脈硬化などの心疾患、血管疾患、甲状腺疾患の診断能力、計測する機能が向上しました。



また、肩関節疾患などの筋・骨格系疾患、外傷の診断能力も向上しました。従来の肝臓、胆嚢、膵臓、腎臓の腹部臓器の画像診断も引き続き診断可能です。腹痛や関節痛、外傷、健診の異常の精査で有用な場面がありますので、気軽にご相談ください。これからも皆さんの健康を守るため、日々の診療のお役にたてるよう努力してまいります。

戦没者などのご遺族の皆様へ

☎ 役場福祉課福祉係 ☎ 1516

第10回特別弔慰金の請求期限が近づいています。
平成30年4月2日までに、
ご請求ください。

請求期限を過ぎると、第10回特別弔慰金を受ける権利がなくなりますので、お早めにご請求ください。

■支給対象となる人

平成27年4月1日(基準日)において、「恩給法による公務扶助料」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」などを受ける人(戦没者の妻や父母など)がいない場合に、以下の順番で順位が先になるご遺族お1人に支給されます。

支給対象者は、戦没者などの死亡当時のご遺族で

1. 平成27年4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した人
2. 戦没者などの子
3. 戦没者などの①父母 ②孫 ③祖父母 ④兄弟姉妹
※戦没者などの死亡当時、生計関係があったことなどの要件を満たしているかどうかにより、順番が入れ替わります。
4. 上記1から3以外の戦没者などの三親等内の親族(甥、姪など)
※戦没者などの死亡時まで引き続き1年以上の生計関係があった人に限ります。

■支給内容

国債名称……第10回特別弔慰金国庫債券 い号
額 面……25万円(5年償還)

「デザイン角巻」 展示のお知らせ

☎ 1613

弘前実業高校服飾デザイン科の3年生が製作した「弘実デザイン角巻2018」10作品を次のとおり展示します。期間限定での展示となりますので、この機会にぜひご覧ください。

- 展示日
2月26日(月)、27日(火)
- 場所…役場1階市民ホール



「親子・友達で楽しもう」 簡単クッキング

☎ 中央公民館 ☎ (57)2341

中央公民館では次の日程で「親子・友達で楽しもう」簡単クッキング「スポンジケーキにデコレーション」をしようを開催します。どうぞご参加ください。

- 期日…3月4日(日)
- 時間…午前9時30分
- 場所…中央公民館実習室
- 募集人数(組)…15組(親子)

友達のペアでお申し込みください)
■参加料…1組 500円 (ペアで1個作ります)

- 講師
町栄養士 鈴木 瑞季
- 申込み…2月22日(木)まで
- 申込み先
中泊町中央公民館
- その他
①エプロン・三角巾はご持参ください。
- ②アレルギーの有無をお申込み時にお知らせください。

農業用免税軽油使用者証・ 免税証の交付申請受付

☎ 0173(34)2111

平成30年4月から使用する農業用免税軽油使用者証・免税証の交付申請を次のとおり受付しています。希望される人は必要書類を揃え、早めに申請してください。免税軽油使用者証・免税証の交付は4月1日以降を予定していますが、申請が遅くなる場合、交付日も遅くなる場合があります。なお平成30年度税制改正による免税軽油制度の継続が正式な交付の条件となりますので、ご了承ください。

- 日時…1月4日(木)以降随時9時から16時まで
- 場所
五所川原合同庁舎(警察署隣) 1階県税部 4番窓口

- 必要書類など
- ①印鑑(認め印)
- ②耕作証明書
- ③免税軽油使用者証(初めて申請する人を除く)
- ④返信用郵便切手402円分
- ⑤使用機械の譲渡証明書(初めて申請する人および使用機械に変更のある人のみ)

優良運転者表彰のお知らせ

☎ 五所川原地区交通安全協会 ☎ (34)5650
☎ 北部分会 ☎ (34)5650

五所川原警察署長・五所川原地区交通安全協会長連名の平成29年度「優良運転者表彰」を実施しますので、次に該当する人はお申込みください。

- ①現在も運転している、10年以上の無事故・無違反の人
- ②運転免許証の住所が中泊町の人
- ③協会加入5年以上の会員で、触法行為が無く地域の支部長が推薦する人
- ④運転免許証に記載された最も古い「取得年」が次のいずれかに該当する人。

昭和27年・32年・37年・42年・47年・52年・57年・62年・平成4年・9年
受付期間は3月1日(木)から4月10日(火)まで。

申込書は、当協会事務局(警察署・金木分庁舎内)と地域の支部長にあります。なお申込時に無事故・無違反証明書(1ヶ月以内のもの、SD申請料630円)、印鑑が必要です。不明な点は、協会事務局までお問合せください。

西北労働基準協会講習のご案内

☎ (社)西北労働基準協会 ☎ (35)6336

- フオークリフト運転技能講習会
- 日時
①4月2日(月)～5日(木)：(大型・中型・普通免許所有者)
- ②4月2日(月)・6日(金)：(大型特殊免許所有者)
- 午前8時40分～午後6時

■場所
学科：西北労働基準協会
実技：五所川原中央青果構内
■締切…3月26日(月)か①40人、②40人に達し次第締め切り

青森県知事許可第400273号
家屋の解体承ります
黒土・赤土・土砂 販売
(有) 青山建材
今泉字唐崎293-1 ☎・FAX 58-3051

NAKADOMARI PUBLIC RELATIONS FEB 2018.

NAKADOMARI PUBLIC RELATIONS FEB 2018.

ちびっ子柔道家・剣道家集まれ！ 少年少女柔道教室・剣道教室

☎教育委員会社会教育課 ☎1923

次のとおり教室を開催します。お申込み・お問合せは、それぞれの団体へ。

	少年少女柔道教室	少年少女剣道教室
期 日	2月14・19・22・26日 (4日間)	2月13・15・20・27日 (4日間)
時 間	午後7時～9時	午後6時30分 ～8時30分
場 所	修道館(中里中敷地内)	
お申込 お問合せ先	成田接骨院 成田 孝道 ☎57-4865	なかどまり剣友会 三上 朝広 ☎090-7070-2384 ※申込の場合は連絡ください。
主 管	中里柔道会	なかどまり剣友会

自死遺族交流会のお知らせ
 問 県立精神保健福祉センター
 ☎017(787)3951

県では自死遺族への支援として、青森地区と八戸地区を会場に「つどい」を開催しています。この度、県内の自死遺族が、一堂に会して出会い、交流することを目的に交流会が開催されます。

日 時：3月5日(月)14時～16時
 会 場：ラ・プラス青い森 3階「カトレア」

内 容：自死遺族から自死遺族へのメッセージ(仮題)
 NPOグリーンサポーター
 シンク 南部節子氏 など

申 込：問合せ先まで
 締 切：2月15日頃(締切後の連絡も受け付けます)

1000万人の保険 小さな掛け金・ 大きな補償 スポーツ安全保険に 加入しませんか

問 スポーツ安全協会青森県支部
 ☎017-782-6984
 HP <http://www.sportsanzen.org>

スポーツ・文化・ボランティア活動など幅広く適用されます。4人以上の団体でご加入ください。

- 対象となる事故…団体活動中の事故・往復中の事故(自動車事故による賠償責任は適用外)
- 補償内容…傷害保険(通院、入院、後遺障害、死亡)・賠償責任保険・突然死葬祭費用保険
- 加入受付期間
3月1日(木)～30日(金)
- 保険期間
平成30年4月1日 午前0時から
平成31年3月31日 午後12時まで
- 掛金…1人年額800～11,000円(団体の活動内容・年齢などによって異なります)

女性のための女性司法書士による無料法律相談会
 問 青森県司法書士会
 ☎017(776)8398

相続・成年後見・借金問題・家族間の問題など法律が関係するお悩みを抱えた女性のために、女性司法書士が無料で相談に応じます。

法律家に相談しにくかった皆様、女性なら聞いてもらえると、話せる、と思っておられる皆様、ぜひこの機会をご利用ください。

予約は不要ですので、お気軽にお越しください。

日 時：3月3日(土) 10時～16時

場 所：アスパム5階「あすなろ」
 なお、相談は無料ですが、具体的な手続が必要になる場合には、別途費用がかかりますので、相談員にご確認ください。

また、上記日時以外でも青森県司法書士会総合相談センター(TEL01219401230)へご連絡いただくと、無料相談のご予約を承っております。

みちのく・ふるさと貢献基金 助成事業 募集のお知らせ

問 公益財団法人みちのく・ふるさと貢献基金事務局
 ☎017-774-1179
 HP <http://www.michinoku-furusato.or.jp>

公益社団法人みちのく・ふるさと貢献基金法人では、県内における個人、団体、NPO法人、企業などが地域の発展、地域貢献に資するために地域資源を活用・創造する活動や、健康増進、医療、福祉、環境に関連する活動に対し、必要な費用を助成しています。

- 応募期間…4月1日(日)～6月30日(土)
- 応募方法…ホームページから申請書をダウンロードし、必要事項を記入して財団事務局へ送付してください。
- 助成金…必要費用以内で、100万円を限度

肺がん、中皮腫など 石綿関連疾病に罹った人への 補償・救済のお知らせ

問 青森労働局労災補償課 ☎017-734-4115

石綿を吸い込むことにより発症する疾病には、肺がん、中皮腫、石綿肺、びまん性胸膜肥厚、良性石綿胸水など呼吸器系疾病が多く、その潜伏期間は石綿を吸ってから30年以上と非常に長いことが特徴です。これらの呼吸器系疾病が石綿を吸ったことが原因であると認定された人には、国が運営する労災保険制度もしくは石綿健康被害救済制度から各種給付を受けることができます。

もし、みなさんのご家族の中で、仕事で石綿を取り扱い、または吸ったことがあり、肺がん、中皮腫などの呼吸器系疾病に罹った人、もしくは亡くなった人がおりましたら、問い合わせ先またはお近くの労働基準監督署へご相談ください。

自動車の名義変更・廃車手続き、車検はお早めに！

問 東北運輸局青森運輸支局登録部門 ☎050-5540-2008

例年3月は、名義変更(移転登録)・廃車(抹消登録)・住所変更(変更登録)など・車検(継続検査)の手続きで、運輸支局および事務所の窓口は大変混雑します。

特に、3月中旬頃から月末にかけて徐々に待ち時間が長くなり、申請者の皆さんに大変ご不便をおかけしております。

名義変更や廃車などの手続きは、混雑をさげ待ち時間が少ない3月14日以前に手続きしていただくようお願いします。

また、車検は1ヶ月前から受けることができますので、3月下旬に集中しないようお早めに受検していただくようお願いします。

ユーザー車検は、下記のインターネット検査予約サイトにより検査予約を行ってください。予約操作のお問い合わせは、自動車検査予約ヘルプデスクでお答えしておりますのでご利用ください。

なお、軽自動車は「軽自動車検査協会」が手続き窓口になり、手続き方法などが異なりますので、ご注意ください。

- 自動車検査予約システム <https://www.yoyaku.naltec.go.jp>
- 自動車検査予約ヘルプデスク TEL0570-030-330(9時～18時 土・日・祝日を除く)

シルバー世代の生きがいをサポート 社会参加を支援します

公益社団法人 中泊町シルバー人材センター

■入会のご案内

町に居住する原則60歳以上の健康で働く意欲のある人

※シルバー事業は就業や収入を保障するものではありません。

■お仕事の依頼

シルバー人材センターは仕事の内容や発注者のご要望を考慮のうえ、「請負・委任事業」、「労働者派遣事業」、「有料職業紹介事業」の中から最善の形態を選定し、ご提案します。

高齢者に適したお仕事を承ります。まずはお問い合わせを！

※お仕事によっては、必ずしもご依頼を受けられるとは限りません。

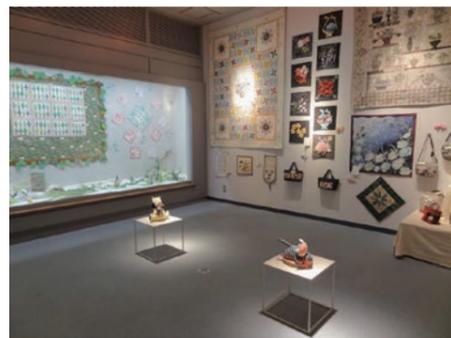
◆会員の入会、お仕事の依頼に関するお問い合わせ先◆

〒037-0305 中泊町大字中里字宝森1番地2(中泊町老人福祉センター内)

公益社団法人 **中泊町シルバー人材センター** ☎57-2161



◆キルト教室開催！
日時：3月18日(日)まで 午前9時～午後4時45分(最終日は午後3時まで)／休館日：毎週月曜・第4木曜・祝日／入館料無料(常設展は通常料金)



◆冬の企画展「キルトの仲間たち」
作品展「春らんまん」
【電話】69-1111
Museum News VOL.77

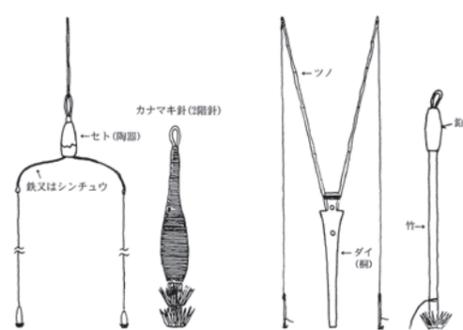
◆小泊地区の漁具①！
小泊を代表する漁具といえば、やはりイカ漁に関するモノです。まずは「トンボ(ヤマデ)」、天秤状の両端にイカ針をつけた漁具を、イカの群れがいる海中に沈めます。引き上げると針にイカが掛かると同時に、群れも水面近くに誘導されます。そうなる、今度は「ハネゴ」の登場です。二股に分かれた棹先にイカの切身(モガ)を巻きつけた竹針があり、熟練者は両手、合計4本の釣糸を巧みに扱い、



小学生ほか9人が、ポンポン人形作りに挑戦しました。講師は、町内のキルト制作グループ「キルトの仲間たち(三上るみこ代表)」の皆さんです。毛糸の玉を鋏で切りそろえ、フェルトのパーツを貼り付けてオリジナル作品が完成です。



大量のイカを釣り上げました。不思議な形の漁具もあります。角材にブドウヅルの輪がついたものは、イカ建網(定置網)に使用する浮子「ダンブ」です。マジックハンドのような漁具は「シロガイ(イガイ)採り」、ホコ(棹)先に取り付けて使用し、引手を引くと先端が開き、押すと閉じるという仕組みです。



図書館情報

楽しい うれしい スマイルタイム

12月27日(水)・1月9日(火)の両日、「くじらさんと一緒にスマイルタイム」と題し、くじらさんこと佐藤江里子さん(中泊町)による、手作りパネルシアターやエプロンシアターが行われました。独創的なおはなしの世界に、みんなは終始釘づけになっていました。

「しりとりのおおさま」のおはなしでは、会場にいるみんなで一緒にしりとりを楽しむ姿が見られました。最後は、いろいろな遊び歌で盛り上がり、ジャンケンで勝った人には、すてきな手作りのお花のバルーンアートやミニ雪だるまがプレゼントされ、子どもたちは満面の笑顔をみせていました。すてきなスマイルタイムとなりました。



今月のMiniコレクション

○テーマ
「理・数・工学への招待」
身近なものの中に隠れている法則や関数。理数系が苦手な人でも興味を持てるような、理・数・工学関係の図書を幅広く紹介します。

新刊情報 [一般]

『いつのまにか忘れてしまった34の大切なこと』 中山 和義 実業之日本社
『頭がよくなる子どもとの遊び方』 小川 大介 大和書房
『おちゃめな100歳! 寂聴さん』 瀬尾まなほ 光文社
『マンガでおさらい中学数学』 春原 弥生 KADOKAWA
『仮面ライダー大図鑑デラックス』 ポプラ社
『野球の医学』 菅谷 啓之 文光堂

ミニミニキュートなおひなさま

もうすぐひなまつり……ふんわり、かわいい手のひらサイズのおひなさま作りに参加して、今年のひなまつの思い出を形に残しませんか？

○日時…2月24日(土) 10時～11時30分
○場所…総合文化センター「パルナス」2階研修室
○参加費…無料
○申込締切…2月17日(土)
※詳しくは、中泊町図書館(Tel.69-1111)までお問い合わせください。



2月28日は
国民健康保険税 8期
の納期限です。
忘れずに納めましょう。

※口座振替をされている人の引き落とし日は2月26日(月)です。残高をご確認ください。
※町税の納付は便利で安全な口座振替をご利用ください。

内 役場税務課課税係
121251214

119 消防&救急

インフルエンザに注意!

最近、インフルエンザ患者が増加しています。インフルエンザは、38度以上の高熱・頭痛・関節痛などの全身症状があらわれ、重症化すると気管支炎や肺炎などが合併する恐れもあり大変危険です。体の調子が悪いと思ったら、すぐに病院で受診しましょう。インフルエンザには、次のような予防対策があります。

- ・医療機関でワクチンを接種する。
- ・外出時はマスクを着用し帰宅後は手洗いがいをする。
- ・バランスのよい食事をする。
- ・これらの事に気を付けると、インフルエンザだけでなく、風邪の予防にもなるので、できるだけ実施するようにしましょう。

除排雪・雪道での転倒に注意!

本格的に雪の降る季節になりました。降雪に伴い屋根の雪下ろしや、除排雪での事故も多く発生しているため、作業時は十分注意して行いましょう。

また、冬期間は道路が滑りやすくなっているため、注意が必要です。万が一、転倒した際に手足に違和感を覚えたり、吐き気やめまいなどが生じた場合はすぐに病院へ行くようにしましょう。



消防水利の除雪、ご協力ありがとうございます!

消防署では、消防水利の除雪を行っています。降雪量が多い時は、時間がかかることがあります。地域の皆様の自主的な除雪のお陰で大変助かっています。ご協力ありがとうございます。



まちのイベントカレンダー

2月		3月	
16	金	1	木 12:15~ 3歳児健診(中里保健センター)
17	土 10:00~16:00 漁火センター図書室開放 10:00~16:00 すくすくしたまえ館図書室開放	2	金 13:30~ 傾聴講座(役場小会議室)
18	日	3	土
19	月 10:00~ 運動教室(中央公民館)	4	日 9:00~ お菓子づくり講座(中央公民館)
20	火	5	月 10:00~ 運動教室(中央公民館)
21	水	6	火
22	木 12:50~ 乳児健診(中里保健センター)	7	水
23	金	8	木 12:15~ 1歳6か月児健診(中里保健センター)
24	土 10:00~16:00 小泊小学校体育館開放	9	金 10:00~ 高齢者教室(中央公民館) 13:30~ 傾聴講座(役場小会議室)
25	日	10	土
26	月 10:00~ 運動教室(中央公民館)	11	日
27	火	12	月 10:00~ 運動教室(中央公民館)
28	水 10:00~13:15 献血(役場前) 13:30~ 傾聴講座(役場小会議室)	13	火
		14	水
		15	木



3歳児健診にて(1月11日)

①日頃むし歯をつくらないよう気をつけていることは?
②わが子の自慢できることは?



秋田来煌ちゃん (花丘町)



伊藤柚希ちゃん (派立)



永坂美結愛ちゃん (折戸)

①毎日の仕上げみがきを時間をかけてする ②えくぼが出る笑顔

①仕上げみがきをする ②明るく いつも皆を笑わせてくれます



磯野唯愛ちゃん (下前中)

①フッ素スプレーの使用と仕上げみがき ②歌と踊りが上手。笑顔がかわいい

※今回の3歳児健診で、虫歯のない子は5人中4人でした。

★家族みんなで虫歯予防!
お子さんのきれいな歯を守ってあげましょう。
虫歯予防には、口の中の環境を整えることが重要です。甘いおやつをダラダラ食へる習慣で虫歯になりやすくなります。また、ジュースやイオン飲料にも注意が必要です。
大人が食べ物を口移しで与えると、大人の虫歯の原因菌が唾液を介して子供にうつることがあるので避けましょう。

1月18日(木)、青森大学社会学部・藤林正雄教授を講師に「ストレスのこを知ってこころも体も健康に」のテーマでこころ

こころの健康づくり

傾聴講座開催のお知らせ

こころの健康づくりを意識し、こころの声を傾聴する姿勢と技術を学ぶことを目的に「傾聴講座」を開催します。
家庭や仕事場、地域活動など

の健康づくり学習会が開催されました。
ストレスの多い毎日だからこそ、ストレスとは何かを理解し、上手に付き合うことで、こころの健康を守るための大切さを、笑いを交えてお話ししてくださいました。
大きなストレスが続くことで、こころと体への圧力が高まり、ストレス関連障害(心疾患、胃潰瘍、慢性疼痛、不安障害、うつ病など)の状態を引き起こす恐れがあり、自分なりのストレスとの付き合い方を知り、ストレスコーピング(対処法)を身につけることが重要です。
学習会参加者からは、「友達といろいろグチを言ったり聞いてもらうことがストレス解消になっていく」「考え方を少し工夫することで、ストレスが軽くなるのが分かった」などの感想が聞かれました。



傾聴を学んで、「聴き上手」をめざしましょう!

- 日時
1回目:2月28日(水)
2回目:3月2日(金)
3回目:3月9日(金)
午後1時30分~3時30分
(全3回のコースです。1、2回の参加も受け付けます)
- 会場:役場1階 小会議室
- 講師
弘前大学大学院 田中真先生
NPO法人ほほえみの会員
- 参加対象:どなたでも
- 参加料:無料
- 申込み:町民課(保健指導係)
(電話57-2111)
内線 1412、1415
- 参加締切り:2月21日(水)
※当日参加も可

予防接種の受け忘れはありませんか?

◎予防接種
接種期間が短い子どものMR水痘・日本脳炎・B型肝炎、高齢者肺炎球菌予防接種は、接種のし忘れがないよう注意が必要です。
特に、MR第2期、高齢者肺炎球菌予防接種は、今年度の対象者は今年度中(3月31日まで)に接種しないと定期接種の扱いとならず、有料、または自己負担額が多くなります。
送付されております予防接種の案内と予防接種をご確認のうえ、計画的に接種してください。

献血にご協力を お願いいたします

例年、冬季は献血者が減少します。町では左記の期間、移動バスによる街頭献血を行いますので、ご協力をお願いします。

- 献血実施日
2月28日(水)
(午前)10時~12時
(午後)1時15分~4時
- 会場
中泊町役場庁舎前 駐車場

戸籍の窓口

- (12月届出分)
- 坂田 蓮(男・幸則) 宮川
 - 小野 裕翔(男・公裕) 富野
 - 三上 新太(男・和也) 上豊岡

結婚おめでとう

- 野上 佳紀(下高根)
- 橋場 里恵(富山県)
- 井上 裕介(神奈川県)
- 米塚 友美(下豊岡)

お悔やみ申し上げます

- 米塚 一(福浦)
- 加藤 ミマ(派立中)
- 葛西 チヤ(尾別)
- 田中 繁造(豊島)
- 小寺 春雄(薄市上)
- 三上 タマエ(富野)
- 外崎 英子(宮野沢)

人のうごき

12月末現在(前月比)

人口	11,406人(-26)
男	5,351人(-8)
女	6,055人(-18)
世帯数	5,125(-8)
出生	3 / 死亡 23
転入	14 / 転出 20



- 青山 清吉(今泉下)
- 岡田 セイ(派立上)
- 野村 光春(富野)
- 松川 ツヤ(深郷田下)
- 和田 吉弘(入舟)
- 山内 孫十郎(新町2)
- 山名部 福藏(若葉町)
- 吹田 仁三郎(下前浜)
- 山田 弘子(下前上)

1月20日(土)、町内では初となる地吹雪体験ツアーが役場西側の雪原で行われました。

台湾などからの留学生4人が参加しました。この日は地吹雪体験には生憎の晴れもようとなりましたが、参加者らは「もんぺ」に「かくまき姿」となり「かんじき」を着用して笑顔で雪原にくりだしていました。体験後は、町特産である津軽海峡メバルを使ったメバル汁を堪能しました。また、25日(木)に2回目の地吹雪体験ツアーが行われ、東京から13人が参加しました。

この日は、猛吹雪にみまわれ、絶好の地吹雪体験日となりました。着替えた参加者らは視界が悪く、立っているのもやっとという状況のなか、雪の上を飛び跳ねながら地吹雪を体験していました。体験した人は

「飛ばされそうだった。雪国の人の強さを肌で感じる事ができ良い体験となった」と話していました。体験後は、熱々のメバル汁に舌鼓を打ち、冷え切った体を温めていました。



振る舞われたメバル汁



雪の上を楽しそうに歩くツアー客ら



初めての猛吹雪を楽しむ

幻想的な雪灯ろうを楽しむ

キャンドル&
雪灯ろう作り

中央公民館が1月27日(土)、町活性化施設と農産加工販売施設ピュアでキャンドル&雪灯ろう作りを行い、16人の子どもたちが参加しました。

キャンドルづくりでは、ゼリー状のロウをグラスに入れ、その上に溶かしたロウを流し込みました。カラフルな色合いになったキャンドルに子どもたちはうっとりしていました。

外に出てからは、雪灯ろう作りに挑戦しました。バケツにパイプを入れ、その周りを雪で固めてからパイプを抜き、バケツから出すと雪灯ろうの完成です。何度か失敗して崩れたりもしましたが、コツをつかんだ子どもたちは、てきぱき雪灯ろうを作っていました。灯りが点けられると、ピュアの前には幻想的な風景が広がりました。子どもたちからは「すごくきれい。疲れたけど楽しかった」と声が上がっていました。



幻想的なキャンドルライト



ペットボトルに色つけ



きれいなキャンドルできました

